

【「回線提供」から AI と物理世界をつなぐ企業へ】 フィジカル AI 時代に通信キャリアが握る勝ち筋

～AIOps、ネットワーク API から描く収益化戦略～

— 講 師 —

株式会社 NTT データ経営研究所
ビジネスストラテジーフォーメーションユニット コンサルタント 本村 彩香 氏

日 時 2026 年 10 月 8 日 (木) 午前 10 時～12 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

〔重点講義内容〕

フィジカル AI の進展により、通信キャリアには「回線を提供する企業」から、AI と物理世界をリアルタイムにつなぎ、制御する企業へ進化する機会が生じる。本セミナーでは、フィジカル AI がもたらす通信需要の変化と通信キャリアの事業機会を整理した上で、参入の第一歩となる AIOps の役割を解説する。さらに、AIOps で蓄積した運用知能をネットワーク API や産業向けサービスへ展開し、フィジカル AI 市場で収益化するための戦略、通信キャリアが握るべきレイヤーの在り方を考察する。

第 1 章 フィジカル AI が書き換える「現実世界」の競争構造

- ・フィジカル AI の定義
- ・フィジカル AI と従来の AI の違い
- ・フィジカル AI の主な適用領域

第 2 章 フィジカル AI 時代、通信キャリアに「逆転」の機会が生まれる理由

- ・フィジカル AI の台頭が通信業界にもたらす影響
- ・主導プレイヤーの歴史と「土管化」の歴史
- ・通信各社の取り組み

第 3 章 フィジカル AI への第一歩

— 自社ネットワークを「実証フィールド」にする AIOps

- ・「ユーザー」として AIOps に取り組む企業の事例
- ・AIOps の進化と展望

第 4 章 AIOps を「守り」から「攻め」へ

— ネットワーク能力の事業化

- ・AIOps を活用した収益化の全体像
- ・ネットワーク API に関する動向

第 5 章 フィジカル AI 時代に握るべきレイヤー

- ・通信キャリアが握るべきレイヤー
- ・フィジカル AI 市場における日本の勝ち筋

【質疑応答／名刺交換】

P R O F I L E 本村 彩香(もとむら あやか)氏

総合化学メーカーにて研究職に従事。2024 年より NTT データ経営研究所へ参画。先端技術領域における技術・市場調査を実施し、事業戦略・技術戦略の検討支援に従事。AI 分野においては、国内・海外モデルの動向調査や企業におけるユースケース調査、論文を活用した先進技術調査を実施。技術トレンドや市場動向の分析を通じて、研究開発・事業戦略の検討を支援。

